「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

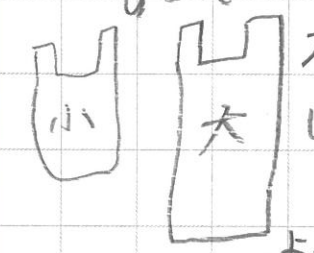
2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

湯浅小学校　4年　名前 深野 こと弓

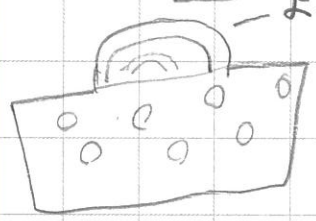
※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

わたしとエコバック

「買い物に行ったときにお母さんが大きいエコバック小さいエコバックとわけていてなんでなのかなぁと思いました。



その理由は、ほとんどの人がレジぶくろをつかわずじぶんのマイバックをつかっているのでな世かなぁと思いました。

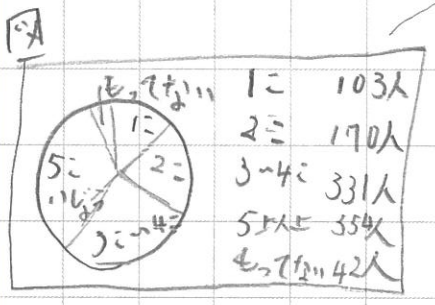


よくつかうバック
みずたまバック
えにがかいてるバック

「大きいバックは、食りょうなど」「小さいバックは、日用品など」

パソコンでしらべた

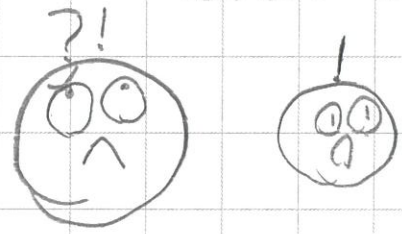
図



でももっていない人もいるのがわかりました。

5こ以上の人の方が大いのがはんめいして5こ以上

でもほんとうはなぜにあるのかしりたいです



感想

レジ袋をもらわないことは、誰にでもできる簡単なエ活動です。一人ひとりがエコバックを使うことは、小さな一歩ですが、みんなが毎日続ければ、地球のゴミを減らす大きな力になると信じてます。だから私は、自分だけで終わらせるのではなく、家族やクラスの友達にもエコバックを使うことの大切さを伝えていきたいです。そして、みんなで一緒にマイバックを持ち歩くことを当り前にしていきたいです。一人ひとりの意識が変われば、地球の未来はもっときれいな場所に変わるはずです。まずは私の身の回りの人から声をかけて、みんなで協力して地球にやさしい生活を始めていきたいと強く思いました。



まとめ

パソコンでしらべようで5こ以上てい。てもわたしたちは5こだからそれいじょうの人やせんようカゴをもっている人も良と思いました。

